



BUSINESS REPORT

第42期のご報告

平成22年2月21日～平成23年2月20日



証券
銘柄コード

8217

株主の皆様には、
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたびの東日本大震災の被災者の方々には心よりお見舞い申しあげ、
被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。
当社は目標である「近畿で最も競争力の強いスーパーリージョナルチェーン」に向け、
さらなるスピードアップに挑戦をして参ります。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を
賜りますよう宜しくお願いいたします。

平成23年5月



代表取締役会長 兼 CEO

大桑 埴嗣



代表取締役社長 兼 COO

福西 拓也

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国を中心とする海外経済の改善や政府の経済対策などの効果により持ち直しの動きがみられたものの、雇用・所得環境は低迷し個人消費が低調に推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

スーパーマーケット事業を展開する株式会社オークワは、『意識改革なくして業務改革なし、業態に合わせた「価格戦略」「品揃え方針」を明確にし、業界屈指の競争力を身につけよう』をスローガンに掲げ、業務を進めてまいりました。業務改革につきましては、『業務改革室』を設置し、全社ベースで業務の見直しを行っております。

お客様の節約志向にお応えするため、生活応援セールの「ストップ・ザ・プライス」の継続、低価格・良品質商品として開発している「くらしモア」商品や、「オー・エコノミー」及び「オー・クオリティ」の自社プライベートブランド商品並びに自社食品工場商品の販売拡大に取り組みました。また、株式会社神戸物産と合併会社を設立し、日本初のデリスタイルマーケット「Green'sK」を和泉小田店に導入いたしました。

店舗でのサービスレベル向上への取り組みとしては、一万人を超える「従業員全員研修」を前期に引き続き実施いたしました。

また、IT戦略を引き続き進め、セルフレジは48店舗・252台に拡大し、新たに画像認識レジを日本で初めて導入いたしました。ネットスーパーも期末で10店舗となり、和泉小田店にはドライブスルー型ネットスーパーも導入し、事業拡大に向け取り組みました。

環境活動におきましては、LED照明の実験導入や行政と協定を結びレジ袋の有料化を53店舗で実施し、その収益金は協定先に寄付を行いました。

期中の新規出店については、岐阜県下にスーパーセンター業態の「美濃インター店」とSSM業態の「美濃加茂店」、兵庫

県下にSSM業態の「加古川野口店」と出店エリアの拡大に取り組み、また、奈良県下にスーパーセンター業態の「桜井店」、和歌山県下にSSM業態の「海南野上店」の合計5店舗を新設した一方で、経営効率化のため2店舗を閉鎖いたしました。これにより、期末店舗数は149店舗となりました。

業態別の販売状況は、豊富な品揃えと低価格を実現した「スーパーセンター」業態とこだわりの商品を取り揃えた高質スーパーの「メッサ」業態は消費者ニーズにマッチし順調に推移しましたが、その他の業態は景気の低迷に加え、小売業の低価格競争が激化した影響を受け、前期を下回りました。これにより、既存店の直営売上高は前期比97.9%となりましたが、下半期は前期比100.3%と回復傾向となりました。

なお、平成23年2月7日付けで株式会社フードセンター富田屋(本社:岐阜県大垣市)と業務提携契約を締結いたしました。今後は、両社の経営資源の相互活用により、東海地域における競争力強化を目指しております。

連結子会社の株式会社パレは、飯村店、北寺島店を業態変更し、常滑店を改装する一方で、経営効率化のため、1店舗の閉鎖を行い、期末店舗数は18店舗となりました。

以上により、スーパーマーケット事業の店舗数は、連結子会社株式会社ヒラマツの7店舗を含め、合計174店舗となりました。

また、外食事業を中心に展開する連結子会社株式会社オークフーズは、期中に1店舗を新規出店し、3店舗の業態変更と3店舗の閉鎖を行い、期末店舗数は33店舗となりました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの営業収益(売上高及び営業収入)は2,899億60百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は65億39百万円(前年同期比12.0%増)、経常利益は67億58百万円(前年同期比13.2%増)、当期純利益は31億6百万円(前年同期比31.6%増)となりました。

取り組み

1

株式会社神戸物産との共同事業 バイキング方式の惣菜専門店「Green'sK」



当社と株式会社神戸物産(本社:兵庫県加古郡、代表取締役会長兼社長:沼田昭二)が2010年6月8日に設立した合弁会社による共同事業として展開を始めたバイキング方式の惣菜専門店「Green'sK」が、「オークワ和泉小田店」にて2010年10月2日スタートいたしました。

「Green'sK」は、従来の惣菜にはない「パーツアッセンブル方式」でキット化した食材を短時間で商品化し、バイキング方式でお客様に提供するものです。

これにより、パック商品のように最終の商品化工程の必要がなくなり、コストダウンが実現するとともに、お客様へ低価格でお惣菜を販売することが可能となりました。他社には真似のできない圧倒的なバイキングアイテム数を有することからも、お客様から大変なご好評をいただいております。



取り組み

2

ネットスーパーで注文 車から降りずに店舗で受取 できる新サービス

2010年12月1日、「ネットスーパーオークワ和泉小田店」にドライブスルー型ネットスーパーがオープンいたしました。

この度オープンいたしましたドライブスルー型のネットスーパーは、これまでのネットスーパーの形態はそのままに、ネットスーパーで注文した商品を店舗敷地内で受取るシステム。店内で買い回りするのは少し時間に余裕がない時や配達時間帯に不在となる時など、お客様に合わせてご利用いただける利便性の高いサービスとなっております。



ネットスーパーオークワ

<http://n-okuwa.jp/>

取り組み

3

食品スーパーレジシステムに革命 メッサオークワ高松店に 画像認識レジが登場

2011年1月28日、東芝テック株式会社(本社:東京都品川区、取締役社長:鈴木護、以下:東芝テック)が開発製造した「画像式バーコードスキャナー IS-890T」を搭載したレジシステムを「メッサオークワ高松店(和歌山市)」に実験導入いたしました。

「メッサオークワ高松店」での先行導入は、当社が業界に先駆けてセルフレジを本格導入するなどシステム投資に対する姿勢と、東芝テックが業界に先駆けて取組まれた新技術確立への姿勢とがマッチしたものです。

当社では、これまでのレーザー光線でバーコードを読み取るレジシステムから、CCDカメラを利用し画像を認識するレジシステムを採用することで、食品スーパー業界の新たなサービスの提供をはじめ、お客様により一層身近で便利なシステムに生まれ変わるものと期待しております。



Topics

01

オークワグループに新たなパートナー 株式会社フードセンター富田屋と業務提携

2011年2月7日、株式会社フードセンター富田屋(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:大平克郎)と業務提携を行いました。これにより、共同仕入体制の構築、共同物流体制の構築、新商品の共同開発等を行い、東海圏地域におけるさらなる競争力強化を図ってまいります。



Topics

02

スーパーセンターオークワ みえ朝日インター店オープン

2011年3月24日、三重県三重郡朝日町に「スーパーセンターオークワみえ朝日インター店」をオープンいたしました。

「スーパーセンターオークワみえ朝日インター店」では、スーパーセンターの特徴である「ワンフロア・ワンストッショッピング」を目指すため、2,000坪の売り場面積をフル活用し、食料品・衣料品・住居用品を多品種・多品目に渡り品揃え。「いつでもこの価格」をコンセプトに、地域一番価格で「楽しさ・驚き・感動」を感じていただけるショッピングを地域のお客様にご提案してまいります。

また、「スーパーセンターオークワみえ朝日インター店」では、2011年4月15日に、ネットスーパー、ドライブスルーもオープンいたしました。



Topics

03

連結子会社株式会社パレと合併 契約を締結

2011年3月7日、100%連結子会社の株式会社パレ(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:神吉康成、以下:パレ)を吸収合併することを取締役会にて決議いたしました。合併期日は、2012年2月21日を予定しております。東海地区でスーパーマーケットを営むパレを吸収合併することにより、経営資源の集中、経営管理の効率化、意思決定の迅速化、共通部門の統合や仕入れ、販促、物流等の効率を高めることで、さらなる経営強化と事業拡大を図ることができると考えております。



Topics

04

レギュラー業態SSM オークワ名古屋守山店オープン

2011年2月25日、愛知県名古屋市守山区に初出店となるレギュラー業態SSM(スーパー・スーパーマーケット)「オークワ名古屋守山店」をオープンいたしました。



これにより、愛知県下では、愛西プラザ店(2007年11月オープン)、岡崎インター店(2009年8月オープン)に次ぐ3店舗目の出店となります。

「オークワ名古屋守山店」では、宅地開発が進む立地の良さを活かし、食料品を中心にしたオークワならではの「低価格・良品質・安全・安心」と「鮮度第一主義・豊富な品揃え」を合言葉として、地域の皆様にご愛顧いただけるお店となるよう努めてまいります。

環境保全・社会貢献活動

低公害CNG配送車の導入

物流配送車にCNG(天然ガス)車、いわゆるエコ・カーを導入しました。積載量8トクラスのCNG車は小売業者では、国内初の導入となりました。

救援募金活動

- 鹿児島県奄美大島地方豪雨災害
- 東日本大震災

岐阜県美濃市と「災害時における生活必需物資の調達に関する協定」を締結

2010年11月20日に岐阜県美濃市に「スーパーセンターオークワ美濃インター店」を開店するにあたり、美濃市への社会貢献活動の一環として、甚大な災害発生時における美濃市の要請に応じて食料品、飲料水、日用品等の生活必需品の調達並びに運搬を優先的に行う協定を美濃市と締結いたしました。

東日本大震災に伴う節電への取り組み

2011年3月11日の東日本大震災に起因する電力不足に伴う電力供給体制の安定に協力するため、同月15日の夕刻より、オークワグループ全店舗で節電対策を実施いたしました。

実施内容

- ① 店頭誘導看板、塔屋看板等の照明を消灯
- ② 売場のスポットライトや演出用照明を削減
- ③ 店舗後方施設の照明を削減

新店舗のご紹介

オークワ加古川野口店



2010年4月、兵庫県加古川市に兵庫県2店舗目となる「オークワ加古川野口店」をオープンいたしました。当社が最も得意とするレギュラー業態(SSM業態)では兵庫県内初出店です。

スーパーセンターオークワ桜井店



2010年3月、奈良県桜井市にセルフレジ(タッチパネル方式)主体の「スーパーセンターオークワ桜井店」をオープンいたしました。

オークワ美濃加茂店



2010
9/23
OPEN

岐阜県で4店舗目となる「オークワ美濃加茂店」が、2010年9月にオープンいたしました。東海環状自動車道の南側、県道64号線沿いに位置する店舗は、「鮮度第一・豊富な品揃え」をモットーに、お客様へ「楽しさ・驚き・感動」をご提案してまいります。

オークワ海南野上店



2010
11/12
OPEN

2010年11月にオープンした「オークワ海南野上店」は、オークワ全店で148店舗目の店舗。海草郡紀美野町と海南市の境に位置した閑静な環境の場所にあり、高齢者が非常に多い地域でもあるため、地域の暮らしのパートナー、冷蔵庫代わりの店舗となるよう業務に取り組んでまいります。

スーパーセンターオークワ美濃インター店



2010
11/20
OPEN

2010年11月にオープンした「スーパーセンターオークワ美濃インター店」は、スーパーセンター業態では9店舗目、岐阜県内ではスーパーセンターオークワ養老店に続き2店舗目の開店となります。東海北陸自動車道美濃インターチェンジに近接する交通至便な立地。「365日の衣食住の買い物」が成立する店づくりを目指しております。

業態紹介

スーパーセンター業態



最大の特徴は、『ワンフロア・ワンストップショッピング』。食料品・衣料品のほか、雑貨・住居関連用品、日用品など、多品種・多品目をラインナップし、地域一番を追求する低価格により、お客様のデイリーなニーズに応えていきます。

メッサ業態



「こだわり良質、ちょっとプラスの満足感」をコンセプトとしたワンランク上の『高質スーパーマーケット』です。

プライスカット業態



『全品とにかく安い』が魅力です。ローコストオペレーションで徹底的に低価格を追求したプライスバリューの店舗です。

SC業態



ショッピングの充実、エンターテインメントとの複合などサービスの可能性を幅広く提供しています。

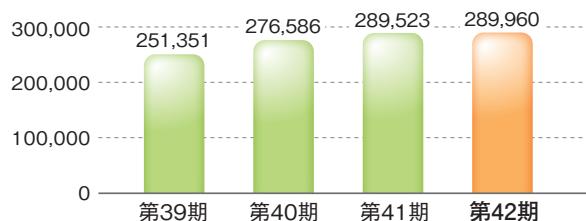
レギュラー業態



地域ニーズを的確に把握した品揃えとタイムリーな店舗改革により、強力な主軸業態として競争力を誇っています。

営業収益

単位:百万円



経常利益

単位:百万円



当期純利益

単位:百万円



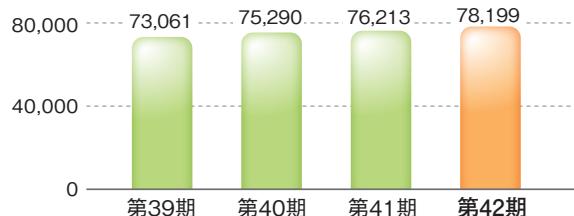
1株当たり当期純利益

単位:円



純資産

単位:百万円



1株当たり純資産

単位:円

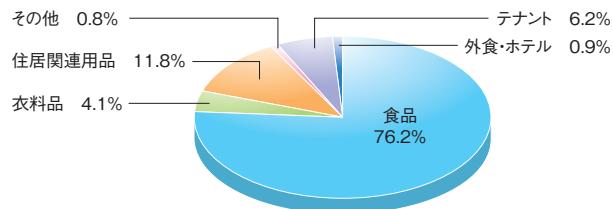


総資産

単位:百万円



商品別売上構成比



連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期	前期
	(平成23年2月20日現在)	(平成22年2月20日現在)
資産の部		
流動資産	30,217	25,612
固定資産	108,465	109,536
有形固定資産	87,121	87,028
無形固定資産	6,418	7,014
投資その他の資産	14,925	15,492
資産合計	138,683	135,149
負債の部		
流動負債	49,619	45,515
固定負債	10,863	13,420
負債合計	60,483	58,936
純資産の部		
株主資本	78,268	76,331
評価・換算差額等	△ 69	△ 118
純資産合計	78,199	76,213
負債純資産合計	138,683	135,149

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(平成22年2月21日から平成23年2月20日まで)	(平成21年2月21日から平成22年2月20日まで)
営業収益	289,960	289,523
売上高	280,105	279,397
売上原価	209,671	209,475
売上総利益	70,434	69,921
営業収入	9,854	10,126
不動産賃貸収入	4,470	4,783
その他の営業収入	5,383	5,343
営業総利益	80,288	80,048
販売費及び一般管理費	73,748	74,206
営業利益	6,539	5,841
営業外収益	638	623
営業外費用	419	497
経常利益	6,758	5,968
特別利益	56	910
特別損失	669	2,094
税金等調整前当期純利益	6,144	4,783
法人税、住民税及び事業税	3,255	2,515
法人税等調整額	△ 216	△ 67
少数株主損失	—	24
当期純利益	3,106	2,359

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(平成22年2月21日から平成23年2月20日まで)	(平成21年2月21日から平成22年2月20日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,749	12,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,739	△ 5,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,780	△ 3,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	3,229	2,862
現金及び現金同等物の期首残高	10,791	7,929
現金及び現金同等物の期末残高	14,021	10,791

連結株主資本等変動計算書(要約) (平成22年2月21日から平成23年2月20日まで)

単位:百万円

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成22年2月20日残高	14,117	15,026	47,902	△ 714	76,331	△ 118	76,213
剰余金の配当			△ 1,162		△ 1,162		△ 1,162
当期純利益			3,106		3,106		3,106
自己株式の取得				△ 8	△ 8		△ 8
自己株式の処分		△ 1		3	2		2
その他の変動額(純額)						49	49
平成23年2月20日残高	14,117	15,024	49,845	△ 719	78,268	△ 69	78,199

貸借対照表

単位:百万円

科目	当 期	前 期
	(平成23年2月20日現在)	(平成22年2月20日現在)
資産の部		
流動資産	26,084	20,047
固定資産	107,937	108,056
有形固定資産	82,403	81,992
無形固定資産	4,483	4,373
投資その他の資産	21,050	21,690
資産合計	134,021	128,104
負債の部		
流動負債	44,458	38,400
固定負債	9,758	12,323
負債合計	54,217	50,724
純資産の部		
株主資本	79,875	77,500
評価・換算差額等	△ 71	△ 120
純資産合計	79,803	77,379
負債純資産合計	134,021	128,104

損益計算書

単位:百万円

科目	当 期	前 期
	(平成22年2月21日から平成23年2月20日まで)	(平成21年2月21日から平成22年2月20日まで)
営業収益	251,941	250,677
売上高	243,589	242,101
売上原価	184,040	183,146
売上総利益	59,548	58,955
営業収入	8,351	8,575
不動産賃貸収入	3,632	3,891
その他の営業収入	4,719	4,684
営業総利益	67,900	67,531
販売費及び一般管理費	61,229	61,137
営業利益	6,671	6,393
営業外収益	607	534
営業外費用	393	442
経常利益	6,885	6,485
特別利益	54	835
特別損失	648	1,717
税引前当期純利益	6,290	5,603
法人税、住民税及び事業税	3,014	2,484
法人税等調整額	△ 268	△ 16
当期純利益	3,544	3,134

株主資本等変動計算書(要約) (平成22年2月21日から平成23年2月20日まで)

単位:百万円

	株 主 資 本										評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金							
					圧縮記帳 積立金	特別償却 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金				
平成22年2月20日残高	14,117	14,027	998	1,314	1,355	3	41,600	4,797	△ 714	77,500	△ 120	77,379
剰余金の配当								△ 1,162		△ 1,162		△ 1,162
当期純利益								3,544		3,544		3,544
自己株式の取得									△ 8	△ 8		△ 8
自己株式の処分			△ 1						3	2		2
その他の変動額(純額)					△ 20	2	1,900	△ 1,881		—	48	48
平成23年2月20日残高	14,117	14,027	997	1,314	1,334	5	43,500	5,297	△ 719	79,875	△ 71	79,803

株式の状況

平成23年2月20日現在

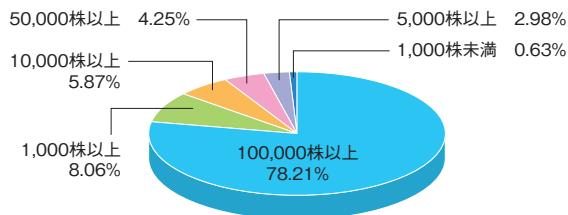
発行可能株式総数	159,605,000株
発行済株式の総数	45,237,297株
株主数	3,976名

大株主

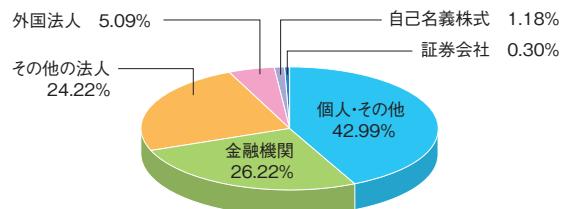
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大桑 埴嗣	4,020	8.99
オークワ共栄会	2,150	4.81
大桑 啓嗣	2,040	4.56
大桑 俊男	2,016	4.51
大桑 祥嗣	1,963	4.39
住友信託銀行株式会社	1,896	4.24
財団法人大桑教育文化振興財団	1,520	3.40
株式会社紀陽銀行	1,429	3.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,393	3.12
株式会社オーキャピタル	1,200	2.68
BermudaAssetment株式会社	1,200	2.68

株主分布状況

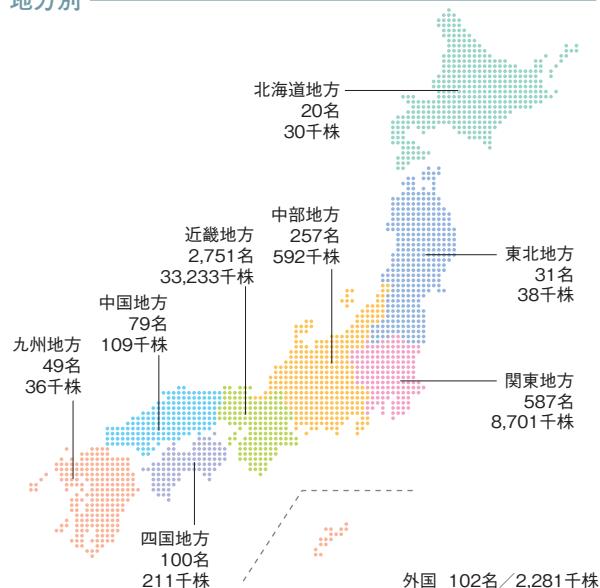
所有株数別



所有者別



地方別



会社概要

平成23年2月20日現在

会社名	株式会社オークワ
創業	昭和13年5月
会社創立	昭和34年2月27日
会社設立	昭和44年2月21日
資本金	141億1,749万円
本社所在地	和歌山市中島185番地の3 TEL.073-425-2481(代)
従業員数	社員1,741名 パートタイマー7,377名(8時間換算)
事業内容	生鮮食品・加工食品等の食料品と 衣料品並びに日用雑貨・薬品等の販売
店舗数	和歌山、大阪、奈良、三重、愛知、岐阜、兵庫に149店舗
事業所	大阪支社 大阪市浪速区難波中2-10-70 泉佐野流通センター 大阪府泉佐野市住吉町2-4 和歌山食品工場 和歌山県和歌山市吐前字坊り1043 オーダーファクトリー和歌山 和歌山県和歌山市大垣内656 和歌山物流センター 和歌山県和歌山市大垣内633 和歌山食品センター 和歌山県和歌山市大垣内621-1 奈良食品工場 奈良県大和郡山市池沢町224 みはら食品工場・流通センター 三重県南牟婁郡御浜町阿田和宇賀松3514 関流通センター 三重県亀山市関町市瀬1-1

役員

平成23年2月20日現在

代表取締役会長兼CEO	大 桑 埴 嗣
取締役副会長	大 桑 啓 嗣
代表取締役社長兼COO	福 西 拓 也
常務取締役	今 井 啓 啓
常務取締役	神 吉 康 成
常務取締役	高 橋 晴 康
取締役	福 住 哲 也
取締役	日 田 明 文
取締役	大 桑 祥 嗣
取締役	大 桑 俊 男
常勤監査役	大 塚 和 彦
監査役	堀 江 邦 彦
監査役	津 田 幸 孝
監査役	小 林 幸 孝

株主メモ

事業年度	毎年2月21日から翌年2月20日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月20日 期末配当金 毎年2月20日 中間配当金 毎年8月20日

(その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日)

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関
大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所
(郵便物送付先)
〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417

(インターネットホームページURL)
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

(特別口座について)

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

(公告の方法)

電子公告の方法により行います。ただし、電子公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

(公告掲載URL) <http://www.okuwa.net>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
大阪証券取引所 市場第一部

証券コード 8217

重要な連結子会社の状況

会社名	資本金(百万円)	議決権比率(%)	主な事業内容
(株)オークフーズ	472	100	外食事業
(株)ヒラマツ	408	100	スーパーマーケット事業
(株)バレ	57	100	スーパーマーケット事業



オークフーズ



ヒラマツ



バレ

兵庫、岐阜、愛知、静岡へネットワークを拡大。
地域の暮らしをサポートしています。



153 店舗 (平成23年4月末日現在)

<グループ企業>



18 店舗 (平成23年4月末日現在)



7 店舗 (平成23年4月末日現在)

兵庫県
2店

大阪府
22店

和歌山県
55店
7店

奈良県
33店

三重県
32店

愛知県
3店
13店

静岡県
3店

岐阜県
6店
2店

株主優待制度

当社は、毎年2月20日現在の株主名簿に記載のある1,000株以上の株式を所有されている株主様を対象に株主優待制度を実施しております。

ご所有株式数	贈呈商品	発送時期
1,000株～4,999株	紀州特産品 3,000円相当	毎年5月
5,000株～	紀州特産品 5,000円相当	

(お知らせ)

平成24年5月発送より、ご所有株式数1,000株～1,999株までの株主様に紀州特産品3,000円相当の商品、ご所有株式数2,000株以上の株主様に紀州特産品5,000円相当の商品を贈呈させていただきます。

ご所有株式数1,000株以上で



紀州南高梅
古道の戀
(田舎漬・しそ漬)

ご所有株式数5,000株以上で



紀州南高梅
古道の戀
(田舎漬・しそ漬・うす塩味・はちみつ)

※上記は平成23年5月実施の株主優待商品です。

OKUWA
株式会社オークワ

本社 / 〒641-8501 和歌山市中島185番地の3
TEL.073-425-2481(代)
http://www.okuwa.net

